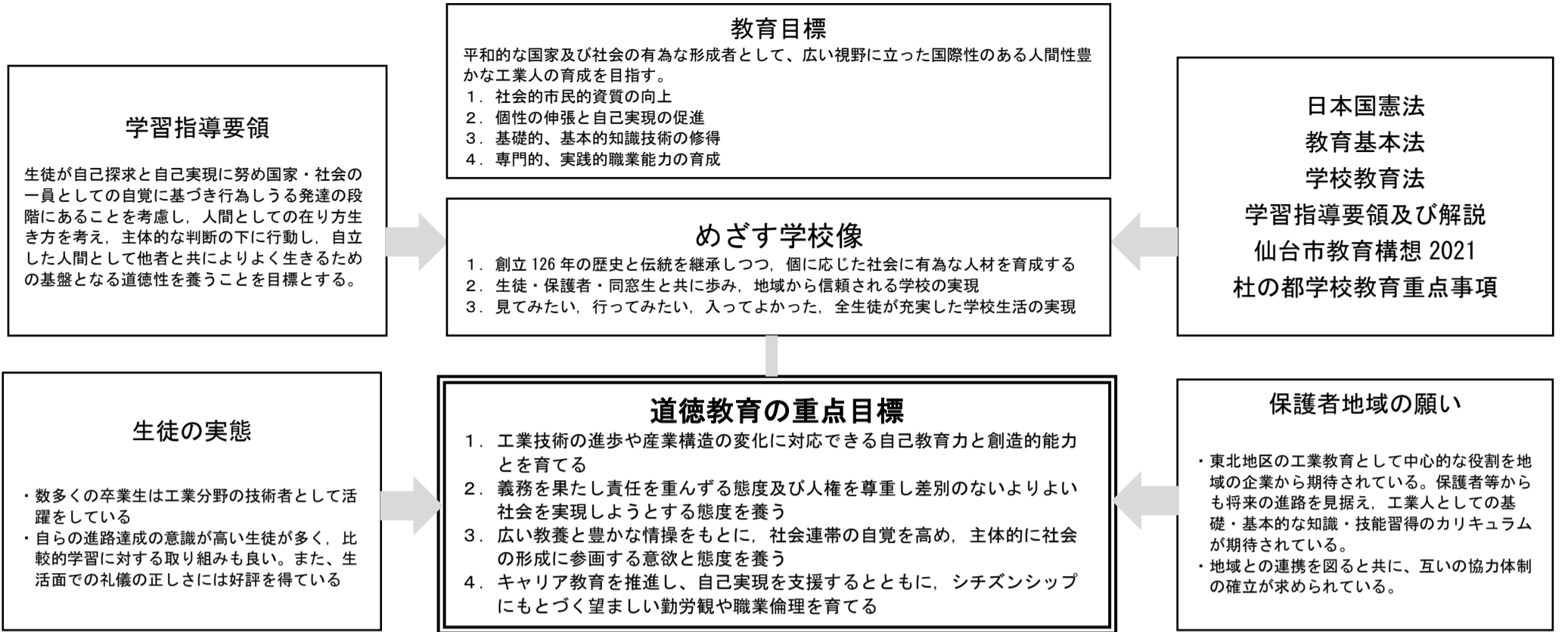


令和6年度 仙台市立仙台工業高等学校 道徳教育全体計画



各年次の目標		
【1 年次】 <ul style="list-style-type: none"> ・高校生活への早期適応を図る ・基礎的な学力を身につけさせる ・学校生活の目標を明確にさせるとともに、自己理解に努めさせ将来の進路を考えさせる 	【2 年次】 <ul style="list-style-type: none"> ・自主的な学習態度の育成と学力の向上に努めさせる ・基本的な生活習慣の確立と自己管理能力の育成を図る ・進路選択能力の高揚を図るとともに自主的な進路設計のための支援を行う 	【3 年次】 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎教養的学習内容の充実とともに専門的学習内容の深化を図らせる ・明確な目標を持たせ、適正に合わせた進路選択ができるように支援する ・社会人としての基礎的生活習慣の確立を図らせる

特別活動	総合的な探究の時間
<ul style="list-style-type: none"> ●HR 活動 一人一人が学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践できるホームルームを目指す。 ●生徒会活動 生徒が自治的な活動を通して、主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、合意形成を図る資質・能力を養う。 ●学校行事 集団で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識及び技能を総合に関連することができ、実際の社会の中で生きて働く力として主体的・協働的に活用している。 ・シチズンシップとしての職業意識の下、社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。 ・課題の発見や解決に取り組んだ経験を、より普遍的で原理的な問題として捉えるとともに、よりよい解決に主体的・協働的に取り組み続け、新たな社会的価値を実現しようとしている。

各 教 科			
【国語】 お互いの立場や考え方を尊重し、相手の言語表現を的確に理解する能力を、想像力と洞察力を伸ばすことにより身につける。心情を豊かにし言語感覚に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てるとともに、豊かな自己表現を養う。	【地歴・公民】 民主社会に生きる市民としての自覚のもと、自国の文化・歴史についての認識と理解を深めるとともに、世界の多様性を理解し、他者を尊重する態度と寛容の精神を育成する。平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と公民としての資質を養う。	【数学】 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、課題に対して協力して解決する姿勢を身につける。数学的活動を通して創造性を培うと共に、数学的な見方や考え方のよき認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。	【理科】 自然に対する関心や知識を高め、科学的な探究能力や思考力を育て、生命を尊重する豊かな科学的な自然観を育成する。
【保健体育】 健康・安全や運動についての理解と合理的な実践を通して、運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の維持と増進を図り明るく豊かで活力のある生活を営む基礎を養う。公正な態度やルールを守る責任感を育成する。	【芸術】 芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てると共に、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。	【外国語】 広い視野を持ち、外国語を通して言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。情報や相手の意向などを理解したり自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を養い、多文化社会に生きる資質・能力を身につける。	【家庭】 人間の健全な発達と生活の営みを総合にとらえ、実習などを通して、健全な勤労観や家族観を育成する。他者を思いやり、お互いを尊重し、協力して家庭や地域の生活を創造する資質・能力を養う。
【情報】 情報及び情報技術を活用するための知識と技能の習得を通して、情報に関する科学的な見方や考え方を養うと共に、社会の中で果たしている役割や影響を理解させ、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てるとともに、情報モラル教育を含めたデジタル・シチズンシップ教育の充実を図る。	【工業】 <ul style="list-style-type: none"> ・工業の見方・考え方を働かせ、実習や課題研究、インターンシップ、デュアル・システム等、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人としての自覚と必要な資質・能力を育成する。 ・工業に関する課題を、共同作業を通じて仲間とともに発見し協力して解決していく等の、職業人に求められる力を養う。 ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、ルールとマナーを守り、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む公正な態度を育む。 ・望ましい生活習慣の確立を目指すとともに、施設設備を大事に扱う心等の公共性、合理的倫理観を踏まえた規範意識と判断力を育成する。 		